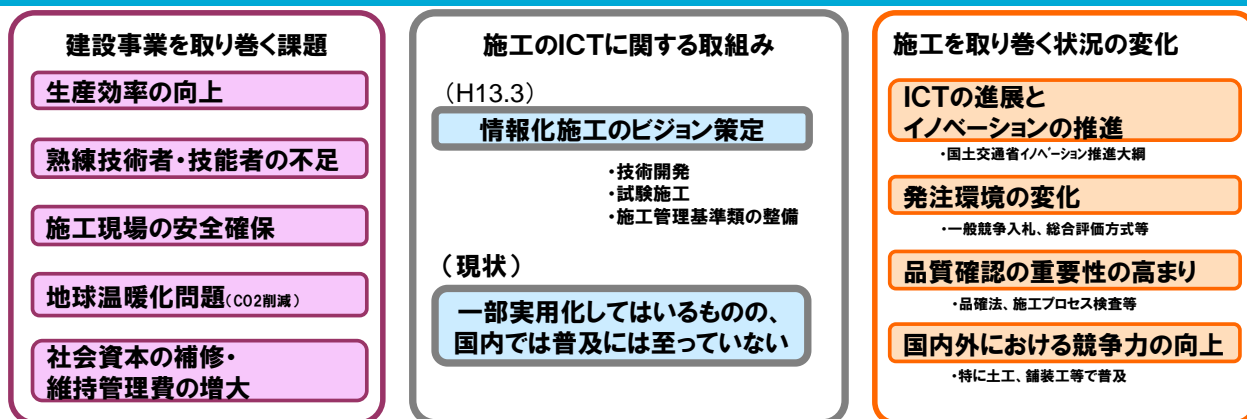


## 2. 挨拶

国土交通省 総合政策局  
 建設施工企画課長 渡辺 和弘

### 『情報化施工推進戦略』の策定(H20.7)



建設施工のイノベーションを実現する情報化施工の戦略的な普及方策が必要

#### 情報化施工推進戦略の構成

第2章 情報化施工技術と普及のメリット

第3章 情報化施工を巡る国内外の動向

第4章 情報化施工の普及に向けた課題と対応方針

第5章 重点目標とロードマップ

第6章 推進戦略の実行体制とフォローアップ

# 情報化施工に関する最近の動向

- H19.5 「国土交通省イノベーション推進大綱」の策定  
※「施工の情報化の推進」が位置付け
- H20.2 「情報化施工推進会議」の設置  
※産学官で構成 【委員長：建山和由 立命館大学教授】
- H20.7 「**情報化施工推進戦略**」の策定

## 重点目標とロードマップ

- (1) 重点目標 →5年後の普及目標
- ①3～5年で情報化施工を標準的な工法に位置づける
  - ②リース・レンタルも含め機器・システムが容易に調達できる環境を整備
  - ③工事発注者、施工企業等の人材育成
- (2) ロードマップ →中長期的な目標、将来実現すべき社会に向けて
- (短期的)2012年までの具体的な進め方
  - (中長期)2025年に向けて実現すべき社会に向けたロードマップ

- H21.3 「国土交通省CALS/ECアクションプログラム」の策定  
※目標-④情報化施工の普及促進による品質向上
- H21.3 「社会資本整備重点計画」の策定  
※「情報化施工等の普及促進」が記載
- H22.8 「**情報化施工技術の一般化・実用化の推進について**」通達  
※情報化施工技術の一般化の方針と具体的な推進方策を示す

# H21年度までの情報化施工 普及推進の活動状況

## ①情報化施工の普及推進体制の整備

各地方整備局における推進体制の整備

## ②直轄工事における試験施工の実施

【目的】現場での導入効果・課題の把握、技術の周知、人材育成、適用範囲の把握等

【工事件数】 H20年度 37件 H21年度 146件

## ③情報化施工技術の周知・広報

## ④情報化施工に対応できる人材育成

## ⑤導入環境の整備

◆『TSを用いた出来形管理の監督・検査要領(案)』(H22.3)の策定

※実地検査や写真管理の軽減など

◆**工事成績評定の加点措置**などのインセンティブ

## ■ 施工管理において活用する技術 (赤字は平成25年度に一般化を図る技術)

| 技術  | TSによる出来形管理 | TS/GNSSによる締固め管理 |
|---|------------|-----------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●出来形管理は情報化施工の基幹技術</li> <li>●TS出来形管理は「監督検査要領」を策定済</li> </ul> <p><b>TS出来形管理を優先して普及促進</b></p> |            |                 |

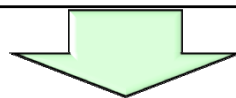
## ■ 施工において活用する技術

| 技術 (機種)   | マシンコントロール (モータグレーダ) | マシンコントロール / マシンガイダンス (ブルドーザ) | マシンガイダンス (バックホウ) |
|---|---------------------|------------------------------|------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●MCグレーダは施工者自らが採用し、導入現場数が増加している</li> <li>●自社保有化も進みつつある</li> </ul> <p><b>MCグレーダを優先して普及促進</b></p> |                     |                              |                  |

※上記以外の技術についても、実用化の推進を図る必要性に応じて積極的に推進する

# 一般化・実用化にあたっての具体的な措置について

- ① 技術を導入するための初期投資  
及び施工するために必要な初期設定費用の計上
- ② 入札契約時及び工事成績評定での措置
- ③ 技術を円滑に導入するための環境整備  
→ 監督・検査要領や管理基準の策定  
発注者による情報化施工3次元データの作成及び初期設定の効率化  
必要な機器等の購入に際し活用できる税制・融資制度の周知



■ 情報化施工技術毎のポイントに留意し、平成25年度一般化及び早期実用化を図る施策を立案し実施

基本設計データ ※施工管理データ交換標準

縦断線形 (測点高)

平面線形

横断形状

TS用

衛星数: 9  
標高 9.09m

断面モード  
下へ: 0.72m